

民生委員と意見交換会を開催

議会改革
特集



議会は町民生委員児童委員連合会との意見交換会を全議員16人と民生委員29人が参加し、10月17日(木)に開催しました。

町社会福祉協議会より民生委員と連携した取り組みの説明を受け民生委員より実際の地域での事例報告を受けました。

民生委員の役割とは

民生委員児童委員は、地域を見守り、地域住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役です。

自らも地域の一員として担当区域の高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけを行っています。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配ごとなどさまざまな相談に応じます。相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関とのつなぎ役を担っています。民生委員児童委員には法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

南風原町民生委員児童委員数
44人(定員より22人不足)

民生委員の活動事例

地域で徘徊老人の見守り

デイケアに行く前の1時間ほど1人で待っている高齢者がいました。地域の方が徘徊していたと家族の方に話しその後、家族から民生委員に相談があり、地域の方に見守りができないかお願いをしました。今ではデイケアが来る時間を交代で地域の方が見守りも無事デイケアに引き継いでいます。

意見交換のおもな内容

議員 地域との関わりや相談等で困っていることはないか。

民生委員 民生委員は大変とのイメージがあり、なり手不足を感じている。

議員 民生委員が苦勞していることが分かった。担い手を探すためには2期3期とやって引き継ぎをしてほしい。

民生委員 各地域で活動している民生委員が何をやっているのか知ってほしい。

議員 何か要望があれば議会は町へ伝えていきたい。